

一 般 質 問

平成22年第6回(9月)三股町議会定例会

| 発言順 | 質問者 | 質問事項 | 質問の要旨 | 質問の相手 |
|---|-------|-------------------------|--|---------------|
| 1 | 山中 則夫 | 1 町政運営の取り組みについて | ① 選挙用マニフェストの行財政改革に今後具体的にどう取り組んでいくのか | 町長 |
| | | | ② 現在の職員数・職員給与は適正だと思うか否か | |
| | | | ③ 協働のまちづくりをどう進めていくのか | |
| | | | ④ 植木地区の住居表示見直しにどう取り組んでいくのか | |
| | | | ⑤ 植木地区の体育館建設をどう考えているか | |
| 2 | 上西 祐子 | 1 町長のまちづくり政策目標の具体策について | ① 町民総参加のまちづくりとはどのような形で取り組むのか伺う | 町長 |
| | | | ② まちづくり政策について | |
| | | | ア 住宅リフォーム事業創設はいつから実施するのか | |
| | | | イ 中心地の空洞化の具体策をどう考えているのか | |
| | | | ウ 五本松住宅の建替えは考えていないか | |
| | | | ③ 子育て支援対策の具体的政策について | |
| | | | ア 子ども医療費無料化継続とあるが、これを小学校卒業まで(入院だけでも)拡大する考えはないか | |
| | | | イ 障がい者の福祉の充実・社会参加の推進の具体的政策とは何か | |
| | | | ④ 環境対策について | |
| | | | ア 生ゴミの減量化運動の展開の具体策をどう考えているか | |
| 3 | 指宿 秋廣 | 1 新町長の施政方針について | ① 重点項目の設定について | 町長 |
| | | 2 町長選における投票率について | ② プレミアム商品券ではなく、地域通貨発行を検討する考えはないか | 選挙管理委員長 |
| | | | ① 移動期日前投票所の投票実績を問う | |
| | | 3 統一自治体選挙の投票事務について | ② 他の行事との事前協議は実施しなかったのか | 町長 |
| | | | ① 移動期日前投票所を今後も存続するのか | |
| | | 4 住民サービス向上について | ② 大学生・高校生を投票事務に関わらせる考えはないか | 町長 |
| | | | ① 証明書発行業務の広域的取り組みをする考えはないか | |
| | | 5 旧町立病院の現状について | ① 戸嶋病院が休診するまでをどう対応していたのか | 町長 |
| | | | ② 今後の対応をどう考えているか | |
| | | 4 | 財部 一男 | 1 町長の政治姿勢について |
| ア 商工会との連携、地域通貨(商品券)の発行をどう考えているか | | | | |
| イ まちづくり基本条例の制定、支部加入の促進をどう進めるか | | | | |
| ウ 有料ごみ袋を、どういう形で進めるのか | | | | |
| ② 国等において、事業仕分けが実施されているが、本町においても事務事業の外部評価を検討する考えはないか | | | | |
| 5 | 福永 廣文 | 1 将来の町を担う青少年の育成について | ① 町長のマニフェスト及び所信表明において、町在住の20代から30代の青少年の育成については触れられていないが、青少年の育成をどのように考えているか | 町長 |
| 6 | 池田 克子 | 1 子宮頸がん予防措置の実施の推進について | ① 子宮頸がん、乳がんの無料検診について次年度も継続して実施できないか | 町長 |
| | | | ② 子宮頸がんの予防として、ワクチン接種が有効である対象者を小学6年生か中学生とし、全額公費での助成で実施できないか | |
| | | 2 エネルギー資源の確保と有効利用対策について | ① ローカルエネルギーの開発、普及の推進について具体的対策は立てているのか | |
| | | | ② 再生可能なエネルギーとして、太陽光エネルギーが促進されているが、町独自の太陽光発電システムの設置助成制度を創設してはどうか | |